

ムーンショット型研究開発制度に係るロゴマーク使用規定

国立研究開発法人科学技術振興機構

ムーンショット型研究開発制度に係るロゴマーク（以下「ロゴマーク」という。）を使用する場合の取扱いに関し、必要な事項を以下のとおり定めるものとする。

- 1 ロゴマークに関する一切の権限は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）（以下、「JST」という。）に帰属する。
- 2 ロゴマークは、ムーンショット型研究開発制度の研究開発の成果等を含む諸活動、本制度に関する広報等に使用する場合に限り、使用することができる。（営利を目的としない場合に限る。）
- 3 ロゴマークを使用しようとする者は、使用を開始する日の10日前（土、日その他祝日の日数は参入しない）までに、JST に必要事項を記載した「ムーンショット型研究開発制度に係るロゴマーク使用願」（別紙様式1、以下「使用願」という。）をメールにより提出し、許諾を得るものとする。ただし、次の各号に該当する場合は、この限りではない。
 - 一 本制度に係る国の行政機関、本制度に係る基金を運用する研究開発法人が使用する場合
 - 二 本制度の研究開発に参画する研究機関、および当該機関に所属する研究者等がムーンショット型研究開発による研究開発成果等の発表、広報で使用する場合
 - 三 その他、JST が使用願の提出を要しないと認めた者
- 4 ロゴマークを使用する場合は、別紙ロゴマニュアルに基づき使用すること。また、雑誌、本など各種媒体へ掲載された際には、掲載記事を送付すること。
- 5 上記、2、3、4に則った使用をしなかった場合は、ロゴマークの使用を禁止する。

ムーンショット型研究開発制度に係るロゴマーク使用届出書

申請日：令和 年 月 日

記載事項	記載欄
1. 会社名又は団体名など	
2. 本店所在地又は主たる事務所の所在地	
3. 代表者名	
4. 担当者	
(1) 所属部署	
(2) 役職	
(3) 氏名	
5. 担当者連絡先	
(1) 住所	
(2) 電話番号	
(3) F A X 番号	
(4) メールアドレス	
6. 使用開始予定日	令和 年 月 日 ()
7. 使用目的 (使用規定に反していないか確認するため、400 字以内で具体的に記載してください。 また、必要に応じて、図案や説明資料を添付してください。)	
8. ムーンショット研究開発に参画している場合、参画しているプロジェクト名、PM 名を記載してください。	



ムーンショット型研究開発事業
ロゴマニユアル

事業ロゴの展開例

基本的には以下のパターンですが、このロゴは使えません。なお、文字の配置関係や大きさの関係も変えることは出来ません。ロゴマークとロゴテキストは切り離しては使うことは出来ません。





プロセスカラー印刷
DIC21
プロセスカラー印刷
C21 M0 Y0 K0
画面表示
R202 G255 B255



プロセスカラー印刷
DIC574
プロセスカラー印刷
C100 M15 Y0 K0
画面表示
R8 G213 B250

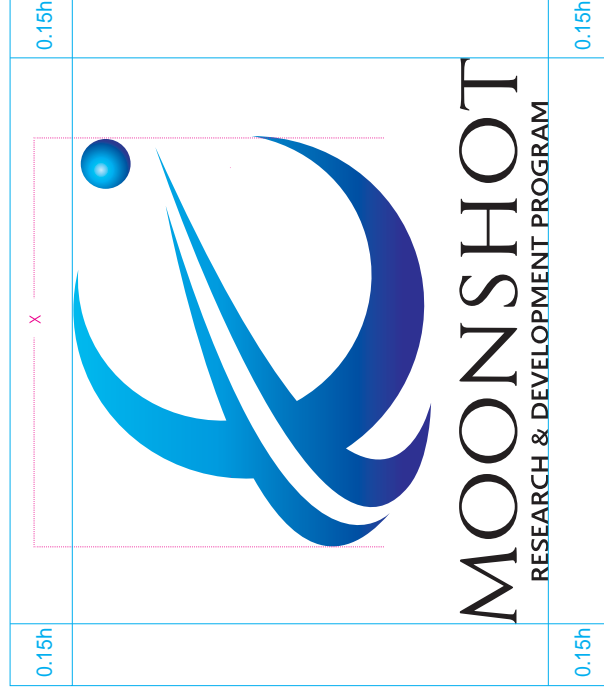


プロセスカラー印刷
DIC220
プロセスカラー印刷
C100 M100 Y0 K0
画面表示
R0 G0 B255



プロセスカラー印刷
DIC582
プロセスカラー印刷
C0 M0 Y0 K100
画面表示
R26 G26 B26





表示する際には周辺に一定のアイソレーション（保護エリア）を設け、保護エリア内には他のデザイン要素や文字などは表示しないでください。左に示したのは、最小限の保護エリアですが、表示にあたっては可能な限り大きな余白スペースを設けるよう配慮してください。

文字の組み合わせ



色彩の部分変更



文字位置の変更



変形



バックの色のため視認性がない、視認性が悪い



白黒反転 / 文字装飾など

